

単位数	3単位	学科・学年・学級	食品科学科 1学年 D組
教科書	農業と環境 (実教出版)	副教材等	農業学習ノート (トウモロコシ)

1 学習の到達目標

<p>1. 農業と環境について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。</p> <p>2. 農業と環境に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。</p> <p>3. 農業と環境について基礎的な知識と技術が農業の各分野で活用できるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。</p>

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第1学期	4	第1章 農業と環境を学ぶ	1 農業学習とは何か 農業生産の基礎 栽培のプロジェクト「トウモロコシ」栽培	(1) 生物を育てる学習 (2) 環境を調べる学習 (3) 農業と環境のかかわり (4) 農業と環境について学ぶ大切さ ICTを活用した調べ学習	定期考査 授業プリント 小テスト 課題・提出物等 行動観察
	5		中間考査		
	6		2 農業と環境の学び方	(1) 農業学習の特徴 (2) プロジェクト学習とその流れ (3) 報告書の作成と発表 (4) 農業学習におけるプロジェクト学習	定期考査 授業プリント 小テスト 課題・提出物等 行動観察
	7		期末考査		
学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第2学期	9	第4章 栽培・飼育と環境のプロジェクト	栽培のプロジェクト「ダイコン」栽培 1 農業と環境のプロジェクトの実際	(1) プロジェクトの課題設定と素材 (2) 栽培と飼育に関するプロジェクトの実際 (3) 環境に関するプロジェクトの実際 ICTを活用した調べ学習	定期考査 授業プリント 小テスト 課題・提出物等 行動観察
	10		中間考査		
	11	第2章 私たちの暮らしと農業・農村	1 人間と植物・動物とのかかわり 2 農業と食料供給	(1) 人間と農業 (2) 農業を支える自然環境 (3) 農業・技術と食料生産 (4) 農業・農村の姿 (5) 食料の流通・消費と食品産業	定期考査 授業プリント 小テスト 課題・提出物等 行動観察
	12		期末考査		
学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第3学期	1	第2章 私たちの暮らしと農業・農村	3 農業・農村の役割	(1) 食料の生産・供給機能 (2) 地域活性化の原動力 (3) 国土・環境保全機能 (4) 文化の形成と継承 (5) 介護・福祉・教育的機能 ICTを活用した調べ学習	定期考査 授業プリント 小テスト 課題・提出物等 行動観察
	2		4 これからの社会と農業・農村	(1) 農業とエネルギー (2) これからの農業 (3) 持続可能な農業の維持と発展 (4) 環境保全と農業	
	3	学年末考査			

3 評価の観点

知識・技術	<ul style="list-style-type: none"> 農業と環境の学び方について理解しているとともに、関連する技術を身につけている。 農業と環境に関するプロジェクト学習の意義及び方法と進め方を理解する。 作物の特性や育成と環境要素、生産計画と工程管理について基礎的な内容を理解する。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 農業と環境の学びに関する課題を発見し、科学的根拠に基づいて創造的に解決する。 プロジェクトノートを使い適切な栽培記録ができる。 作物の特性や育成と環境要素、生産計画と工程管理に関する課題を発見し、科学的根拠に基づいて創造的に解決する。
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> 農業と環境の学び方について、自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。 プロジェクト学習に主体的・協働的に取り組もうとする。 作物の特性や育成と環境要素、生育と環境要素、生産計画と工程管理について、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む。

4 評価の方法

評価の材料を用いて、3観点それぞれについてA・B・Cの評価を行う。学年末には、3観点のA・B・Cの組合せによって5段階の評定を行う。

5 担当者からのメッセージ (確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など)

トウモロコシやダイコンなど基礎的な作物の栽培を通して、農業について学んでいきます。特に1、2学期は農業実習が主体ですので、農業実習に必要な服装で土や肥料、種子、農業資材や用具を使い、収穫までの過程でさまざまな体験をしてください。これらは必ず手帳を使い実習の内容やスケッチをし、計画、実施、考察、まとめなどプロジェクト学習を行いますので休まず頑張りましょう。自分の栽培する作物には愛情を持って育てていきましょう。

単位数	2単位	学科・学年・学級	食品科学科 1学年 D組
教科書	農業と環境	副教材等	実習手帳、トウモロコシノート

1 学習の到達目標

農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、農業の各分野の改善を図る実践的な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 農業を総合的に捉え体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- (2) 農業に関する総合的な課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。
- (3) 農業の総合的な経営や管理につながる知識や技術が身に付くよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等	
第1学期	4	栽培と飼育環境に関する基礎的な実習	栽培と環境	農業生物として、作物、野菜、果樹、草花、畜産などの各生産分野を取り上げる 栽培・飼育のしくみと育成環境や、栽培・飼育管理の実際について学ぶ	実習手帳の記録 課題・提出物等 行動観察	
	5		食品と衛生管理	HACCPの衛生管理について学び、衛生管理の実際についての技術を身に付ける		
	6	製造と販売	収穫と加工	収穫物の加工と利用、出荷、食品製造などに関する基礎的な知識と技術を学ぶ。 作物をとりまく環境要素の調査などの方法とその実際について取り上げる（ICTを活用する）	実習手帳の記録 課題・提出物等 行動観察 農業鑑定	
	7		製造と販売	製造したパン等の加工品を販売し、衛生管理や販売方法の実際について学ぶ		
			期末考査（農業鑑定）			
学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等	
第2学期	9	農業の各分野に関する総合的な実習	総合的な実習	農業の各分野に関する総合的な実習 ア 農業の総合的な知識と技術 イ 経営と管理の手法	実習手帳の記録 課題・提出物等 行動観察 レシピ提出	
	10		製造と販売	農業の各分野における専門的な知識と技術や施設管理、情報管理、経営管理の手法とその活用に関する技術を身に付けることができるようにする		
				中間考査（なし）		
	11	農業の産業現場における総合的な実習	産業現場の実際	農業の産業現場等における総合的な実習 ア 農業の総合的な知識と技術（ICTを活用） イ 経営と管理の手法産業現場等での実習を通して、1学期に習得した知識と技術を基に、農業各分野の技術や経営管理の実際について理解する	実習手帳の記録 課題・提出物等 行動観察 農業鑑定 レポート	
12	産業現場の実際		ウ 食品工場見学			
			期末考査（農業鑑定）			
学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等	
第3学期	1	農業の産業現場における総合的な実習	総合的な実習	農業の産業現場等における総合的な実習 ア 農業の総合的な知識と技術（ICTを活用） イ 経営と管理の手法産業現場等での実習を通して実践的な生産技術や経営管理技術、活用技術などの習得に加えて、地域との連携活動や交流活動などにおいて企画力、管理能力、コミュニケーション能力、活用能力などが発揮できるようにする	実習手帳の記録 課題・提出物等 行動観察 意見発表	
	2		農業クラブ活動			
	3			ウ 意見発表 エ 外部講師による菓子講習会への参加		

3 評価の観点

知識・技術	<ul style="list-style-type: none">・農業の各分野に関する総合的な知識と技術や、経営と管理の手法について理解するとともに、総合的な技術を身に付けている。・菓子類の製造販売を通し、衛生管理の知識・技能を身につけている。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none">・農業の各分野に関する総合的な知識と技術や、経営と管理の手法に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決できる。・適切にプロジェクト学習の記録ができる。・工場見学のレポートで内容を適切に表現できる。
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none">・農業の各分野に関する総合的な知識と技術や、経営と管理の手法について、主体的かつ協働的に取り組む。・トウモロコシやダイコンの栽培プロジェクトに主体的・協働的に取り組む。・食品レシピ作りに主体的かつ協働的に取り組む。

4 評価の方法

評価の材料を用いて、3観点それぞれについてA・B・Cの評価を行う。学年末には、3観点のA・B・Cの組合せによって5段階の評定を行う。

5 担当者からのメッセージ (確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など)

科目「農業と環境」の授業と連動し、トウモロコシやダイコンなど基礎的な作物の栽培を通じて、農業について学んでいきます。また、食品製造における衛生管理の手法について、校内でのパンや菓子類の販売実習をとおして学びます。実習が主体ですが、これらの内容は手帳を使いスケッチをしたり、計画、実施、考察、まとめまでの学習を行いますのでしっかり記録をとりましょう。農業と食について楽しく学びながらその大切さを感じてもらいたいと思います。

単位数	2	学科・学年・学級	食品科学科 1学年 D組
教科書	農業と情報	副教材等	30時間でマスター Office 2013 (実教出版)

1 学習の到達目標

- (1) 農業に関する情報について体系的、系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
 (2) 農業情報の活用に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する能力を養う。
 (3) 農業に関する情報について主体的に調査・分析・活用できるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第1学期	4	第3章 コミュニケーションと情報デザイン 1 文書の作成と表現	オリエンテーション 1 情報表現のためのソフトウェア 文書作成ソフトウェアの概要	「農業と情報」の学習の意義や内容、学習や評価の方法を理解します。コンピュータの起動と終了操作を理解します。 ファイルとフォルダ キーボードの各キーの名称を理解します。 正確なタッチタイピング技術を習得します。 日本語入力方式の中でローマ字入力について理解します。	Typequickの練習成績
	5		ア 速度問題 イ 案内文書の作成 罫線練習・作表 中間考査	連文節変換について理解します。 300字程度の文章を入力します。 均等割付や文字位置などの編集機能を理解します。 表を含んだ文書の作成	キーボードと指の役割表 ローマ字かな対応表 演習問題 行動観察 実技テスト、筆記
	6	ワープロ検定3級問題	計時して時間内に完成	演習問題 行動観察	
	7	ワープロ検定準2級問題 ワープロ検定2級問題 期末考査	セルの結合、線種の変更 複数の表の作成 切り取り線の作成	Typequickの練習成績 実技テスト、筆記	
学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第2学期	9	第2章 社会を支えるコンピュータ	文書デザイン	図を含んだ文書の作成 グループ化、配置、図形の挿入	演習問題 行動観察
	10		4 インターネットのしくみ インターネットの概要	インターネットによる情報検索	
	10		電子メールの利用	メーラとWebメール マイクロソフト365 Outlookの活用 メールを送受信 TO cc Bccの違い 添付ファイル	データの送受信演習
			中間考査		実技テスト、筆記
	11		5 画像・図形処理ソフトウェアの利用	フォトレタッチ機能 トリミング	演習課題、ファイル
	12		期末考査		実技テスト、筆記
学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第3学期	1		1 画像・図形ソフトウェアの概要	地図の作成 音声、動画の挿入	演習課題
	2				ファイル
	3		学年末考査		実技テスト、筆記

3 評価の観点

知識・技術	情報に関する基本的な知識や技術を身につけ、ソフトウェアの活用方法について理解しているか。
思考・判断・表現	コンピュータの活用に関する問題の解決を見出し、目的意識をもって調査・研究・演習や作品制作を行う中で、適切に分析・判断して表現できるかどうか。
主体的に学習に取り組む態度	情報処理機器の活用について、興味と関心を持ち、主体的に授業に参加し、意欲的に取り組む姿勢が見られたか。

4 評価の方法

評価の材料を用いて、3観点それぞれについてA・B・Cの評価を行う。学年末には、3観点のA・B・Cの組合せによって5段階の評定を行う。

5 担当者からのメッセージ (確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など)

段階を踏んで学習を進めていきますので、まずは、授業を欠席しないように心がけて下さい。また、チャイムとともに授業が開始できるように、授業開始時には着席し遅刻をしないようにして下さい。

コンピュータは複数の生徒が使用しますので、取り扱いには十分に注意して丁寧に扱って下さい。

キーボードを見ないで入力するタッチタイピングの技法を完全にマスターして、2年次以降の日本語ワープロ検定の資格取得へと結び付けて行ってください。

単位数	2単位	学科・学年・学級	食品科学科 1学年 D組
教科書	食品化学(実教出版)	副教材等	

1 学習の到達目標

<p>農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うなどを通して、食品の成分を栄養価値の利用に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 食品化学について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけようとする。</p> <p>(2) 食品化学に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わるものとして合理的かつ創造的に解決する力を養う。</p> <p>(3) 食品化学について食品の成分や栄養を理解し、農業分野の各分野で応用できるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。</p>

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第1学期	4	第1章 食品化学の役割	1 食品化学の領域	<ul style="list-style-type: none"> 食品の生物的・科学的特徴を学習する。 食品の成分・品質変化の要因を学習する。 	定期考査
			2 食品化学と食品製造	<ul style="list-style-type: none"> 食品製造における食品化学の役割を学習する。 ICTを活用して食品化学を理解します 	
	5	化学実験の基礎	1 実験のはじめに	<ul style="list-style-type: none"> 実験を行うにあたっての心構えを学習する。 実験器具の名称や取り扱い方法を学習する。 基本的な実験操作を行う。 	ノート
			2 基本操作		実習・授業プリント
				中間考査	
	6	第2章 食品の成分	1 食品成分の分類と機能	<ul style="list-style-type: none"> 食品成分を分類し、その特徴を学習する。 食品成分の働きを学習する。 	定期考査 ノート
2 水分			<ul style="list-style-type: none"> 水の性質を学習する。 食品における水分の働きを学習する。 水分活性の実験を行う。 水分活性と食品の保存性について考察する。 	実習・授業プリント 授業プリント	
			期末考査	提出物	
第2学期	9		3 タンパク質	<ul style="list-style-type: none"> 食品としてのタンパク質について学習する。 タンパク質の構造と、酵素の性質を学習する。 アミノ酸やタンパク質の性質に基づく加工特性を学習する。 	定期考査 小テスト
10		4 脂質	<ul style="list-style-type: none"> 酵素の性質を利用した実験を行う。 脂質の特徴を学習する。 脂質の構造と性質について学習する。 乳化の実験を行う。 	実習・授業プリント 定期考査 実習・授業プリント	
			中間考査		
11		5 炭水化物	<ul style="list-style-type: none"> 炭水化物の特徴を学習する。 炭水化物と食品加工との関係を学ぶ。 炭水化物の構造と性質を学ぶ。 デンプンの実験を行う。 	定期考査 ノート 実習・授業プリント	
12			期末考査	提出物	
第3学期	1		6 無機質	<ul style="list-style-type: none"> 無機質の性質を学習する 食品加工における無機質の働きを学習する。 	定期考査 ノート
2		7 ビタミン	<ul style="list-style-type: none"> ビタミンの種類と特徴を学習する。 食品加工におけるビタミンの働きを学習する。 	定期考査 ノート	
3		8 微量成分	<ul style="list-style-type: none"> 色素成分や香気成分、呈味成分の種類や作用を学習する。ICTを活用して理解を深める。 	定期考査 ノート	
			学年末考査		

3 評価の観点

知識・技術	食品化学について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけている。
思考・判断・表現	食品化学に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わるものとして合理的かつ創造的に解決する力を身につけている。
主体的に学習に取り組む態度	食品化学について食品の成分や栄養を理解し、農業分野の各分野で応用できるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身につけている。

4 評価の方法

<p>評価の材料を用いて、3観点それぞれについてA・B・Cの評価を行う。学年末には、3観点のA・B・Cの組合せによって5段階の評価を行う。</p>

5 担当者からのメッセージ (確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など)

<p>日常生活での食の問題について興味・関心をもち、疑問点などを調べ学習してください。この分野での知識・理解が今後、食品を学ぶ基礎になります。高校に入り、初めて勉強する分野なので、スタートラインはみんな一緒です。ひとつひとつ一生懸命取り組みましょう。また、授業には意欲を持って取り組み、遅刻・欠席などせず、毎回ノートをとってください。提出物は期限内に必ず提出してください。</p>
--